（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　マーブルくらのうえ

作成日：平成 22年　7月　20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在、運営推進会議を3か月に1度しか開催できておらず、地域住民や区長、行政担当者の参加がない。	2ヶ月に1度開催（1年を通して6回が目標）し、行政担当者や区長が参加できるように平日の開催も検討していきたい。	行政担当者より土、日曜の開催でも出席してくれるとのこと。区長や地域住民にも声かけして参加を促していく。	12ヶ月
2	2	近隣の住民とは外に出た際や散歩の際は挨拶をしているがそれ以外にはあまりかかわりがない。	気軽にホームに来ていただいたり入居者の顔を覚えてもらい地域とつながりながら地域で支えてもらえるように交流を深めていくたい。	地域の行事に可能な限り参加しホームの行事等にも声をかけて参加をお願いしていく。	12ヶ月
3	13	管理者を含め経験不足や勉強不足の職員がおり、勉強していく必要がある。	職員の介護へ対する意識、専門的な知識や技術、介護の質の向上を目指す。	ホームやホーム外の勉強会、講習会に参加していく。又、経験年数が3年、5年の職員には介護福祉士や介護支援専門員の資格を取得するように促していく。 記録の正しい書き方の本を購入し全職員目を通してもらい統一した記入方法をしていく。	12ヶ月
4	49	散歩やドライブは時々行っている。レクリエーションの年間計画は作成しているも、計画どうりに進んでいない。	計画だけではなく入居者一人ひとりの希望を確認して可能な限り希望を取り入れていきたい。	食事に対しての希望が多く聞かれていたので外食を計画を立て近くのレストランまで昼食を食べに行った。	2ヶ月
5	63	ご家族様に月に1回は手紙にて状態報告している。それ以外にも細かく状態が知りたいとの希望あっている。	安心して入居者様を預けることができるようにご家族様とも信頼関係を築いていく。	面会に来た際は現在の状態や過ごし方等を細かく伝えるようにしている。	2ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。